

由利本荘市商工会
会長 佐藤久美様

要請書

《地元高卒者に雇用の場の確保を！》

令和5年5月11日

由利本荘市長 湊貴信



貴商工会をはじめ会員の皆様におかれましては、本市の雇用労働施策の推進につきまして、日頃より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、長い間我々の生活に多大な影響を与えていた新型コロナウイルス感染症も、5月8日に感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行し、国内の経済情勢も電子部品デバイス関連産業をはじめ、多くの業種で回復してきております。

しかしながら、当地域の3月末有効求人倍率は1.07倍となっており、秋田県全体の1.24倍には及ばない状況であります。

また、本市においては、人口減少が急速に進んでおり、さらには少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少も避けられない状況であります。

このような中、来月1日から、来春の高校卒業予定者に対する求人受付が開始されます。ここ数年は、コロナ禍による影響もあり首都圏等の過密を回避する動きから、本県においても、高校生の県内就職希望割合が過去最高水準となっていましたが、今後の動向は不透明であります。

新規高卒者の地元就職を促すための職場の確保は、地域企業の持続的成長・発展はもとより、「人口減少に歯止めをかける」ことにも大きく関わり、また、活力ある地域づくりのためにも重要な課題であります。

本市といたしましても、関係機関と一体となり、若者の地域定着と雇用環境の整備に努めて参りたいと存じます。

つきましては、地域を担う人材確保と、地元就職を志望する生徒の希望が叶うよう、採用枠の拡大と求人票の早期提出について、貴職より会員企業に周知していただくようお願い申し上げます。